

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
				補助元又は委託元	補助元又は委託元
アドレノメデュリンの展開医療	北 俊弘	第一内科	5,000,000	補委	日本学術振興会
強力な昇圧作用を有した新規生理活性ペプチドの基礎的研究	北村 和雄	第一内科	3,800,000	補委	日本学術振興会
アドレノメデュリンと関連ペプチドによる循環制御機構の解明と診断・治療学的応用のための基礎研究	北村 和雄	第一内科	1,800,000	補委	厚生労働省 循環器病委託研究
アドレノメデュリンと関連ペプチドの特徴的作用の解析と治療応用	加藤 丈司	第一内科	1,100,000	補委	日本学術振興会
副腎髄質で産生される生理活性ペプチドの系統的探索	北村 和雄	第一内科	1,000,000	補委	日本学術振興会
プロアンジオテンシン-12の単離精製および役割と生成変換機構の解明	永田さやか	第一内科	1,290,000	補委	日本学術振興会
ウイルス発がんの機序解明と予防・治療法の創出に関する研究	下田 和哉	第二内科	1,454,545	補委	(財) 宮崎県産業 支援財団
難治性ニューロパチーの病態に基づく新規治療法の開発	中里 雅光	第三内科	550,000	補委	国立精神・神経セン ター
ペプチドーム解析を応用した脳機能調節に作用する新規神経ペプチドの探索と機能研究(科学研究費補助金・特定領域研究)	中里 雅光	第三内科	1,600,000	補委	日本学術振興会
摂食調節に機能する新規ペプチドの同定と機能解析(科学研究費補助金・基盤研究B)	中里 雅光	第三内科	6,000,000	補委	日本学術振興会
グレリンの慢性下気道感染症における病態生理学的意義と臨床応用(科学研究費補助金・萌芽研究)	中里 雅光	第三内科	3,300,000	補委	日本学術振興会
新規ペプチドオベスタチンおよびグレリンの肥満に対する病態生理学的意義の解析(科学研究費補助金・基盤研究C)	上野 浩晶	第三内科	1,700,000	補委	日本学術振興会
呼吸器感染症におけるデフェンシンの機能解析と臨床応用(科学研究費補助金・基盤研究(C))	芦谷 淳一	第三内科	2,100,000	補委	日本学術振興会

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、一つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印を付けた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
高齢者医療とQOL改善に対するグレリンの臨床応用とその基盤的研究(科学研究費補助金)	中里 雅光	第三内科	2,200,000	補委	厚生労働省
アミロイドーシスに関する調査研究(科学研究費補助金)	中里 雅光	第三内科	1,200,000	補委	厚生労働省
捜査への心理学応用に関する研究(共同研究)	石田 康	精神科	420,000	補委	宮崎県警察本部刑事部科学捜査研究所
L-DOPA慢性投与に伴う脳内転写調節因子発現に関する神経薬理学的研究	石田 康	精神科	1,700,000	補委	科学研究費補助金
母仔分離ストレスモデルの酸化ストレス脆弱性とその分子機構の解明	植田 勇人	精神科	1,600,000	補委	科学研究費補助金
βアミロイド蛋白オリゴマーによるフリーラジカル産生と神経毒性発現機序に関する研究	林 要人	精神科	1,300,000	補委	科学研究費補助金
抗うつ薬を用いた疼痛制御に関する行動薬理学的研究	武田龍一郎	精神科	1,000,000	補委	科学研究費補助金
物体についての記憶処理における嗅周皮質内シグナル伝達機構の解明	安部 博史	精神科	900,000	補委	科学研究費補助金
グルタミン酸輸送蛋白によるGABA機能修飾過程とてんかん原性獲得の分子機構の解明	長友 慶子	精神科	1,300,000	補委	科学研究費補助金
関節軟骨変性・リウマチ関節炎に関する新展開(アドレノメデュリンの作用、臨床作用)(科学研究費補助金・基盤研究(C))	帖佐 悦男	整形外科	650,000	補委	日本学術振興会
スポーツ外傷、傷害の病態解析ースポーツメディカルサポートシステムの構築	帖佐 悦男	整形外科	34,969,000	補委	文部科学省特別教育研究経費
高悪性度骨軟部肉腫に対するカフェイン併用化学療法の臨床使用確認試験	帖佐 悦男	整形外科	1,000,000	補委	厚生労働省
胎児脳機能リズム形成と神経学的発達との関連について(科学研究費補助金・基盤研究C)	池ノ上 克	産婦人科	2,340,000	補委	日本学術振興会

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、一つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印を付けた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
胎内サイトメガロウイルス感染症のハイリスク群抽出法と児の予後に関する研究 (科学研究費補助金・基盤研究C)	金子 政時	産婦人科	2,340,000	補委	日本学術振興会
分娩中のヒト胎児血圧測定と児脳障害予防に関する臨床的・基礎的研究 (科学研究費補助金・基盤研究C)	鮫島 浩	総合周産期 母子医療センター	2,210,000	補委	日本学術振興会
乳幼児死亡と妊産婦死亡の分析と提言に関する研究 (科学研究費補助金)	池ノ上 克	産婦人科	1,000,000	補委	厚生労働省 厚生労働科学研究費補助金
VWF-CP遺伝子導入による、血管内ステント挿入術後の血栓性動脈閉塞の予防	田村 正三	放射線科	2,080,000	補委	日本学術振興会
経皮的肺ラジオ波凝固療法後の治療効果判定に関する基礎的研究	中田 博	放射線科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
下肢深部静脈血栓症の予防－遺伝子導入による試み	古小路英二	放射線科	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
局所麻酔薬の使用依存性ブロックに関する研究	高崎 眞弓	麻酔科	1,100,000	補委	日本学術振興会
経皮的心肺補助装置の長期使用に対する再評価	押川 満雄	集中治療部	1,400,000	補委	日本学術振興会
局所麻酔薬中毒による痙攣に関する研究	笠羽 敏治	麻酔科	2,300,000	補委	日本学術振興会
麻酔薬のオレキシン放出に及ぼす影響	白阪 哲朗	麻酔科	1,800,000	補委	日本学術振興会
Aeromonas属細菌の産生するヒアルロニダーゼ遺伝子の同定と重症化機序の解明	松岡 博史	集中治療部	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費補助
悪性グリオーマにおける免疫制御機構の解明と自殺キメラ分子を用いた腫瘍免疫賦活療法	竹島 秀雄	脳神経外科	3,000,000	補委	日本学術振興会
膠原病における新規疾患特異的マーカーの検索	黒木 昌幸	膠原病・感染症内科	1,700,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金

計 39

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、一つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印を付けた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Thrombosis Research	Expression of interleukin-18 in coronary plaque obtained by atherectomy from patients with stable and unstable angina.	Imamura T	第一内科
Vascular Health and Risk Management	Combined use of brain natriuretic peptide and C-reactive protein for predicting cardiovascular risk in outpatients with type 2 diabetes mellitus.	Tsuruda T	第一内科
Internal Medicine	Outcome of ANCA-associated primary renal vasculitis in miyazaki prefecture.	Fukudome K	第一内科
Nephrol Dial Transplant	Risk factors of the progression of abdominal aortic calcification in patients on chronic hemodialysis.	Yamada K	第一内科
Leukemia Research	Tyk2 mutation homologous to V617F Jak2 is not found in essential thrombocythaemia, although it induces constitutive signaling and growth factor independence.	Shide K	第二内科
Haematologica	Perforin gene mutations in adult-onset hemophagocytic lymphohistiocytosis.	Shimoda K	第二内科

- (注) 1. 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。
2. 「発表者氏名」欄は、一つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

高度医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Blood	Expression of Tyk2 in dendritic cells is required for IL-12, IL-23, induction of Th1 cell differentiation.	Shimoda K	第二内科
American Journal of Hematology	Chronic thrombopoietin overexpression induces mesangioproliferative glomerulopathy in mice.	Shimoda H	第二内科
European Journal of Haematology	Distinctive expression of myelomonocytic markers and down-regulation of CD34 in acute myelogenous leukaemia with FLT3 tandem duplication and nucleophosmin mutation.	Shimoda K	第二内科
Journal of Immunology	Signal-transducing adaptor protein-2 regulates integrin-mediated T cell adhesion through protein degradation of focal adhesion kinase.	Shimoda K	第二内科
Journal of Gastroenterology	Alanine aminotransferase flare-up in hepatitis C virus carriers with persistently normal alanine aminotransferase levels in a hyperendemic area of Japan.	Uto H	第二内科
Biochemical and Biophysical Research Communications	Transgenic expression of osteoactivin in the liver attenuates hepatic fibrosis in rats.	Abe H	第二内科

(注)1. 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限り)。

2. 「発表者氏名」欄は、一つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

高度医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者名	所属部門
Hepatology	Early diagnostic potential for hepatocellular carcinoma using the SELDI proteinChip system.	Kanmura S	第二内科
Journal of Immunology	Tyk2 signaling in host environment plays an important role in contraction of antigen-specific CD8+ T cells following a microbial infection.	Shimoda K	第二内科
International Journal of Hematology	The effect of anabolic steroids on anemia in myelofibrosis with myeloid metaplasia: Retrospective analysis of 39 patients in Japan.	Shimoda K	第二内科
Journal of Clinical Investigation	Pten controls lung morphogenesis, bronchioalveolar stem cells, and onset of lung adenocarcinomas in mice.	Yanagi S	第三内科
Journal of Biological Chemistry	Peptidomic identification and biological validation of neuroendocrine regulatory peptide-1 and -2.	Yamaguchi H	第三内科
Mechanisms of Ageing and Development	Ghrelin stimulates growth hormone secretion and food intake in aged rats.	Toshinai K	第三内科

- (注) 1. 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。
2. 「発表者氏名」欄は、一つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。